

令和4年度第4回市民参加推進・評価会議 会議要旨

1 日時	令和5年3月13日（月） 午後2時00分～3時00分
2 場所	大和市役所 会議室棟204会議室
3 出席者	委員6人（青木 俊介 委員、沓掛 大乘 委員、近藤 憲之 委員、中丸 ちづ子 委員、長谷部 美由紀 委員、平田 美智子 委員） 事務局4人（政策部長、政策総務課長他2人）
4 傍聴人数	0人
5 議題	（1）会長及び職務代理者の選出 （2）諮問 （3）議事 ①令和5年度市民参加手続の実施予定等について ②その他
6 議事要旨	<ul style="list-style-type: none"> ・会長に長谷部委員、職務代理者に近藤委員が選出された。 ・市長から「令和5年度市民参加手続の実施予定に対する総合評価について」の諮問が行われた。 ・会議資料に基づき事務局から説明を行い、答申内容をまとめるため、質疑応答及び意見交換を行った。
7 会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料 1：令和5年度市民参加手続の実施予定 ・資料 2：令和5年度審議会等委員の公募実施予定 ・資料 3：今後の市民参加推進・評価会議開催予定 ・参考資料1：大和市民参加推進条例 ・参考資料2：大和市民参加推進条例施行規則

【主な質疑等】

委員：文化芸術振興基本計画の改定では、市民参加推進条例に定める4つの手法のほかに、若者の意見を聴取することのことだが、どのような手法をとるのか。

事務局：大学の講座を持っており、その中で若者の意見を聴取する予定となっている。

委員：スポーツ推進計画の改定では、前回の意見公募手続の意見数が0件となっているが、今回は何か対策を行っているか。

事務局：今回は体育協会やスポーツ推進委員連絡協議会など、関連団体への周知を行っていく予定となっている。

委員：スポーツ推進計画の目指すまちの実現は、どのように成果をはかっていくのか。

事務局：成果をはかる指標としては、大会の開催回数といったアウトプット指標などになるが、スポーツを「する」「みる」だけでなく「支える」「つながる」という視点で計画をまとめており、スポーツのもたらす爽快感や達成感、仲間との連帯感などが市民の健康や幸福につながるものと考えている。

- 会 長： 審議会等委員の公募については、予定数を上回る応募がある審議会が多いのか。
- 事 務 局： おおむね公募予定人数と同じか上回る応募がある現状である。
- 委 員： 総合計画で、審議会等委員の女性割合を35%にするという目標があると思うが現状はどうか。
- 事 務 局： 令和3年4月1日時点で31.7%となっている。委員改選の際には、男女比も考慮して選任しているところである。
- 委 員： 社会情勢が変化する中であっては、市民参加推進条例の規定だけにこだわると市民参加手続が形骸化してしまう恐れもあるので、市民の参画という一番基本的な部分が形だけにならないよう検討していく必要があると思う。
- 事 務 局： 委員の皆様の意見を伺いながら、時代の変化に合わせた市民参加手続の実施について工夫していきたいと考えている。

以上